

志波城だより

Vol.15 H24.10.25号

＊～いにしえの風にあう～＊

盛岡市教育委員会 発行

担当 歴史文化課 (019)-639-9067

発行 志波城古代公園 (019)-658-1710



ようやく秋らしくなってきましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。。。実りの秋となり、美味しいものが沢山食べられる季節となりました。今年は例年になく暑い日が続きましたね。。。(^;) 皆さん、これからの季節、風邪などひかないように体調管理をしっかりとしましょう！今月号は”志波城・古代学校”参加者募集のお知らせです！

＊古代学校のご案内＊

志波城古代公園では、親子で楽しく遊びを通して歴史や文化にふれあう体験講座を開催します。

募集対象：園児（4歳以上）・小学生 とその保護者

会場：志波城古代公園（盛岡市上鹿妻五兵衛新田48-1）

お申し込み：下記の通り9:30～16:30に志波城古代公園案内所にてお電話で先着順にて受け付けます。定員になり次第締め切ります。

各回定員30名前後。他の回のお申し込みは、各回ごとに別途受け付けます。参加無料です。

		時間13:30-15:30	受付開始	内容
第1回	志波城を探検してみよう	平成24年11月17日	10月19日	クイズラリー・落ち葉工作・焼き芋
第2回	古代の土器を作ってみよう	平成24年12月15日	11月19日	古代の土器をつくる
第3回	タコを作ってあげてみよう	平成25年1月12日	12月19日	タコをつくってあげる
第4回	雪で遊ぼう	平成25年1月26日	1月5日	スノーモビル体験・雪像づくり・そり遊び
第5回	古代のおやつを作って食べよう	平成25年2月16日	1月19日	古代からのおやつを作る



☆お問い合わせ先☆



志波城古代公園案内所 TEL019-658-1710
盛岡市教育委員会 歴史文化課 TEL019-639-9067



★志波城古代公園入園者20万人達成!!★

＊平成24年9月14日、入園者20万人記念セレモニーが行われました!!

江南義塾高校2年生155名が遠足でお越しいただき20万人を達成しました。

平成9年10月に開園し、平成16年8月に10万人、開園から15年で20万人、毎年1万数千人の見学者が訪れています。生徒代表の言葉では、『20万人目になるとは素晴らしい記念になる。

志波城や地域の歴史を学んで帰りたい』とのこと。記念品に志波城内で収穫された米10kgや古代米、『たむらろさん志波城限定冊子』などの志波城グッズが贈呈されました。



＊インフォメーション＊

○外大溝の木橋の改修工事が竣工しました。

○志波城内の古代米の稲刈りが行われました。

近隣の幼稚園児たちが志波城に遊びに来たよ♪広い園内を走り回ったり草花で遊んだり楽しそうだったよ〜



ようこそ
志波城へ♪
僕、しわまる
くんです。
よろしくです。
みんな遊びに
きてね〜★

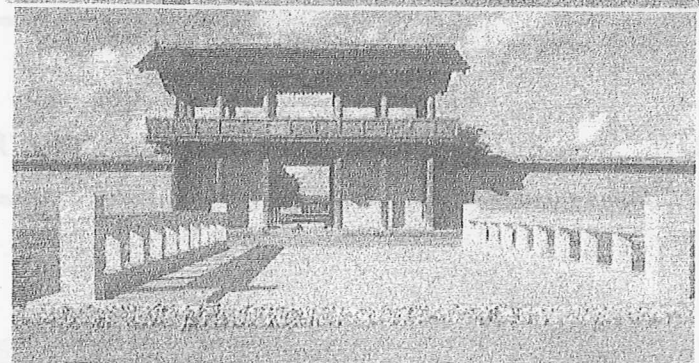


* 志波城古代公園 *

志波城跡は1200年前に坂上田村麻呂によって
造営された東北経営と対蝦夷政策の拠点である
城柵跡です。昭和51年以降の継続的な

発掘調査によって東北地方に20数ヶ所造られた城柵のうち
陸奥国最北であり、外郭規模は最大級であることが確認され
昭和59年に国から史跡指定を受けました。市教育委員会では、
発掘調査の成果をもとに保存整備事業を進めております。
志波城跡愛護協会や地域住民の活動で古代米づくりやグッズ
の販売、 田んぼアート、植樹祭、志波城まつりなど
行っております。ぜひ皆様方も地域の活動やレクリエーション
に広大な敷地をご活用下さい。 グランドゴルフ、歴史散策
ウォーキングなどされていますよ。

遺跡はその地域の気候・風土・人をもっとも表す環境の
一部です。身近な地域の、いにしへの先人たちの歩みに
関心をもって頂ければ幸いです。



外郭築地塀の中央の南門は、壮大な五間の正門で
当時の朝廷の権威を象徴する建物でした。
南門は築地塀にならぶ櫓の機能(物見・狙撃)
を兼ね備えた櫓門です。

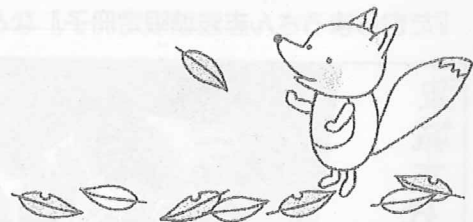
★朝廷は城柵を拠点として蝦夷と交流を
図り徐々に支配領域をひろめていこうと
『饗給』『斥候』『征討』の三つの仕事
をしていました。このうち、饗給は蝦夷を
酒宴でもてなし位階や禄を与える最も重要な役割でした★



上の絵は、外郭南門の上や周囲から衛兵や役人が
見守る中、蝦夷が朝貢のため外郭南門を通り、城内に入る様子です。
蝦夷の長は馬にまたがり、その後には海藻・魚介類
漆・金・馬などこの地方の特産品を携えています。

～城柵支配域のその後～

朝廷の勢力下となった盛岡以南は、在地の有力者が城柵支配の地盤を
受け継ぎ安定した社会が続いたと考えられます。志波城廃絶後
移転先の徳丹城(矢巾町)も9世紀半ばにはその役割を終え
東北部は鎮守府のおかれた胆沢城(奥州市)の一城支配体制になります。
在地有力者は官衙の建物を建築し官人化することで地域を支配します。
のちに安倍氏や清原氏が力を蓄える土壌になったと考えられ
平泉藤原氏の栄華の基盤となりました。



* 参考までに *

盛岡市の遺跡 約770ヶ所			
原始(約13000年前～約2000年前)～古代・約1200年前～中世～近世(約140年前)			
小石川遺跡(玉山区)	志波城(太田)	安信館遺跡	盛岡城遺跡
太龍町遺跡(大新町)	台太郎遺跡(向中野)	玉山館遺跡	
船遺跡(磐)	櫓ノ木平遺跡(浅岸)		

※志波城だよりは、志波城古代公園活用事業の一環で発行しております。